

情報共有

1枚

6/27 12:30' FAX

(非管理)

6/27 福島臨時レク(11:15~)

東京電力株式会社

手許資料

6月27日(月) 福島地域支援室における11時15分臨時レク概要をお知らせします。

6/27(月) 11時15分臨時レク概要

<説明内容>

①作業状況等について【口頭説明】

<水処理装置について>

- オンラインによるペッセルの交換
- リークテストについての訂正、補足
- 原子炉への注水予定

官邸班 宮府連絡班
MSA班 7:22未だモード
(分室OK)

<その他>

- 海水循環装置については、明日起動予定
- 電源切り替えによるポンプ等の停止について

<主な質疑>

Q. ペッセルの取替え開始の時間は。
A. 朝からの作業と聞いているので10時頃かと思われる。

Q. リークチェックは何時からか。
A. 動かした後に作動しながら実施する。

Q. ペッセルは交換後、どれ位で安定するのか。
A. 長時間にはならないと考えている。

Q. ペッセルはこれまで替えなかった場所か。
A. H1-1は2度目になる。

Q. 凈化した水量は。
A. 今朝の時点で約6000t、SPTへ移送。1時間当たり
50t処理できるので、総量は時間×50でわかる。
淡水化した水量は昨日17時で1490t。

以上

2011年 6月28日 8時59分

東京電力(株)原子力立地会議室

No. 6232 P. 1/2

〔情報発表大原〕

(2枚)

井筒理X毛

吉田彰也、いわさき、アレクサンダー

東京電力株式会社

福島第一原子力発電所 NISA分室へ渡り

手許資料

6月27日(月) 福島地域支援室における15時定例レク、16時40分臨時レク、20時定例レク概要をお知らせします。

6/27(月) 15時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータ【口頭説明】

- 1, 2号機 : 6月27日 7:30
- その他 : 6月27日 12:00

②作業進捗状況について【口頭説明】

<電源切替に伴う機器停止について>

- 13:00頃電源切替終了、負荷を順次復旧中
- ・ 14:38原子炉への注水ポンプD/G→M/Cへ切替
- ・ 15:07N2封入再開

<水処理施設について>

- 本格運用に向け作業を継続

<主な質疑>

特になし

以上

6/27(月) 16時40分臨時レク概要

<説明内容>

○水処理装置の系統概要図(高レベル滞留水処理)【資料配付】

- ・ 16:20炉心注水(「循環注水冷却」)開始
- ・ セシウムの除染能力、淡水化装置の能力に問題がなく、ポンプの状態も安定している事等を確認した上で実施
- ・ 今後の運用管理(スキッド線量の管理目標値等)は、運用していく中で検討していく

<主な質疑>

Q. ベッセル交換について、直近で予定はあるのか?

A. 本日の交換は終了している。
明日以降も実施していく予定だが、具体的な事についてはまだ連絡を受けていない。

Q. フラッシングについては、装置を停止したうえで実施するのか?

A. そのように考えている。ベッセル交換に関しても運転が停止される場合も想定されるので、当面は70~80%の稼働を目指す。

Q. キュリオン装置は4スキッド稼働しているのか?

A. その通り。

Q. ベッセル交換等で水処理装置を停止しても原子炉への注水は継続されるのか。

A. その通り。

Q. 貯蔵タンクが設置された後は、原子炉への注水は処理水のみで実施するという認識でよいか。

A. そのように考えている。ろ過水タンクに関しては、現状ではバックアップとしての位置づけである。

Q. いつ頃から処理水のみでの注水が始まるのか?

A. 貯蔵タンク設置が終了し、配管構成等についても整理された後に開始する。

Q. 各号機たまり水はいつ頃なくなるのか?

A. 当初の計画ではプロセス主建屋の汚染水の処理を50m³/hで行う予定であり、注水量については合計で16m³/hである。

その差による計算になると思うが、今後注水量の変更等もあるかと思うので、具体的な時期については申し上げかねる。

※レク終了後、『滯留水処理分析シート』を配布済

以上

6/27 (月) 20時定例レク概要

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
(6/27 午後3時現在) 【資料配布】
- ②プラント関連パラメータ (6月27日 18:00現在) 【口頭説明】
- ③プラント状況、本日の作業結果等について 【口頭説明】

<1号機>

- 格納容器への窒素封入について
- SFP代替冷却設備設置工事について
- R/B地下階の水位について
- 建屋カバー設置工事について

<2号機>

- プロセス主建屋へのたまり水移送について
- SFP代替冷却設備設置工事について

<3号機>

- SFPへのホウ酸を含む水の注水について (pH調整)
- プロセス主建屋へのたまり水移送について
- SFP代替冷却設備設置工事について

<各号機T/B地下階、トレーニング立坑水位について>

<集中廃棄物処理施設>

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体容廃棄物減容処理建屋の水位について

<その他>

- 大熊線2L復旧に伴う所内電源の切替実施について
- 水処理装置について
 - ・ホース継手部外れについて
- 飛散防止剤の散布について
- リモートコントロール車両によるガレキ撤去について
- 大型タンク設置作業について

<主な質疑>

Q. 繰手はホースどうしなのか、ポンプとホースなのか?
A. 現在確認中。

Q. 発見と同時に停止したのか?

A. そのとおり。

Q. 復旧の見込みは?

A. 本日中の復旧はないと思うが、詳細は申し上げられる段階にない。

Q. ホースそのものを取り替えることもあるのか?

A. 破損しているか等、詳細が不明のため分からない。

Q. ホースだけでなく、その他の箇所も点検するのか?

A. 原因が分かってからになるが、再稼動前に点検することになると思う。

Q. ホウ酸の注入量が計画より増えている理由は。

A. 特別な理由はない。

Q. 1u建屋カバーの最初の作業は?

A. 明日、クローラークレーンの移動、ガレキ撤去等を予定している。

以上